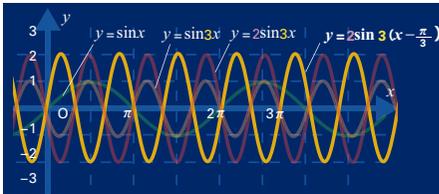
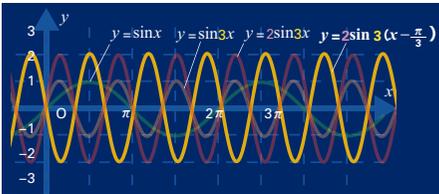


## ニュートン別冊『三角関数』（第1刷） 正誤表

ニュートン別冊『三角関数』に、以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

ページ	位置	誤	正
3	5章 執筆	三谷正昭	三谷政昭
25	本文左コラム 下から1行目	コサインの値	タンジェントの値
26	イラスト説明文 1行目	$\frac{1}{2} = 0.33333\dots$	$\frac{1}{3} = 0.33333\dots$
49	3. 上から5行目	両辺に(-1)をかけると	両辺を(-2)で割ると
56	本文右コラム 上から9行目	周天円上の	周転円上の
60	本文右コラム 上から11行目	天は365.25度	天周は365.25度
70	A5の右コラム 下から2, 3行目	$\sin^2 \theta$ は正の値をとるので, $\sin^2 \theta = \frac{2}{\sqrt{5}} \neq 0.894$ です。	$\sin \theta$ は正の値をとるので, $\sin \theta = \frac{2}{\sqrt{5}} \neq 0.894$ です。
89	4. グラフ		
89	4. グラフ説明, 最後の文	参考に「 $y=\sin x$ 」「 $y=\sin 3x$ 」のグラフも示しました。	参考として「 $y=\sin x$ 」「 $y=\sin 3x$ 」「 $y=2\sin 3x$ 」 のグラフも示しました。
114	図の説明文 上から3行目	欠いています	書いています
115	図の説明文 上から3行目	欠いています	書いています
117	右上	$y=\text{Arccos} x$ のとき $y' = \frac{1}{\sqrt{1-x^2}}$	$y=\text{Arccos} x$ のとき $y' = \frac{-1}{\sqrt{1-x^2}}$
118	執筆	三谷正昭	三谷政昭
139	図の2. 2行目 (括弧内の式)	ただし, $a_n = \frac{1}{2\pi} \int_0^{2\pi} f(x) dx$ である	ただし, $a_0 = \frac{1}{2\pi} \int_0^{2\pi} f(x) dx$ である
145	本文左コラム 上から5行目	124 ページ	134 ページ
145	本文左コラム 上から7行目	128 ページ	138 ページ
145	本文左コラム 上から 15～18行目	m=1000 でもまだギザギザは残っていますが、この操作を無限におこなえば、完全に矩形パルスが再現されることが、数学的に証明されています。	削除
150	上から3行目	IOT	IoT
178	本文左コラム上 から3, 4行目	このときにx座標に相当するものが、 $\sin(\theta)$ であり、y座標に相当するものが $\cos(\theta)$ です。	このときにx座標に相当するものが、 $\cos(\theta)$ であり、y座標に相当するものが $\sin(\theta)$ です。
180	式(3)	$\cosh(\theta) = \frac{e^\theta + e^{-\theta}}{2}$	$\cosh(\theta) = \frac{e^\theta + e^{-\theta}}{2}$
186	上から1行目	三角関数の直交性 (114 ページ)	三角関数の直交性 (134 ページ)
191	右下, 和田純夫 先生のご所属	東京大学大学院総合文化研究科専任講師	成蹊大学非常勤講師, 元・東京大学大学院総合文化研究科専任講師